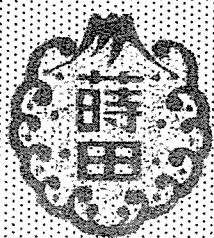


学校教育目標 「やる気いっぱい やさしさいっぱい 元気いっぱい 蒔田っ子」



ま い た

令和4年度

7月号

令和4年6月30日

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/maita/>

蒔田っ子学援隊

校長 高松 一彦

今年は、6月後半より暑い日が続いています。あまりの暑さに、蒔田坂に咲いているあじさいは例年より早く花の盛りを過ぎてしまったようです。校庭では、1年生が生活科で育てているあさがおのつるがぐんぐん伸びています。学校では、今週から昇降口前にミストを設置し、子どもたちが少しでも涼しく過ごすことができるように工夫しています。また、2年間実施することができなかった水泳学習もスタートしました。報道によると、関東地方では早くも梅雨が明けたとみられるとのこと。熱中症に注意しながら、夏休みまでの3週間学校生活を進めていきたいと思えます。



顔合わせ会にご参加
いただいた学援隊の皆様

さて、6月3日(金)に蒔田っ子学援隊の顔合わせ会を行いました。皆さんもご存じのように、蒔田小の学区は細い道が多く、割合に車の通りが多いこと、また、どちらの方面からも急な上り坂や階段があること、さらに鎌倉街道もあることから、子どもたちの登下校には細心の注意が必要です。蒔田っ子学援隊の皆様は、ボランティアでその登下校の見守りをしてくださっています。昨年度は全体での顔合わせを実施することができず、お一人お一人の活動場所を回って簡単にご挨拶を申し上げたのですが、今年は一堂に会して顔合わせを行うことができました。今は約60名の方が学援隊として活動してくださっていますが、そのうち30名を超える方がこの日の顔合わせ会に参加してくださいました。皆様に直接ご挨拶をするのと同時に、日頃、子どもたちの登下校を見守ってくださっていることにお礼を申し上げます。その後、地域ごとに皆様の紹介をしていただくとともに、日頃の活動の様子を交流し、顔合わせ会は終了しました。

ご参加いただいた学援隊の皆様からは、「この会に参加したことで、お互いの顔が分かってよかった。」「学援隊に参加してから、子どもたちに声をかけられることが多くなったよ。」「地域の人同士の挨拶も増えたような気がする。」あるいは「今年は特に子どもたちと挨拶する機会が増えた。」などの嬉しい声もいただきました。

学援隊の皆様には、今まで学校に協力していただくばかりで申し訳なく感じていたのですが、学援隊があることで地域のコミュニケーションが深まっていることを教えていただき、ちょっとだけほっとした思いです。

これからも、学援隊をはじめとした地域の皆様方、保護者の皆様とともに、力を合わせながら蒔田小の子どもたちを育てていくことができたらと考えています。引き続き、学校教育活動へのご支援・ご協力をお願いいたします。

7月23日(土)から、夏休みが始まります。子どもたちは、家庭・地域で多くの時間を過ごすこととなります。子どもたちが元気で充実した夏休みを過ごし、夏休み明け元気に学校に登校してくれることを楽しみに待っています。